

平成25年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成25年1月30日

上場取引所 大

上場会社名 株式会社免疫生物研究所

コード番号 4570 URL <http://www.ibl-japan.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 清藤 勉

問合せ先責任者 (役職名) 取締役財務経理部長

(氏名) 中川 正人

TEL 0274-22-2889

四半期報告書提出予定日 平成25年2月13日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第3四半期の業績(平成24年4月1日～平成24年12月31日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第3四半期	562	△10.1	△18	—	51	—	127	—
24年3月期第3四半期	625	△22.1	△44	—	△44	—	△55	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第3四半期	207.48	—
24年3月期第3四半期	△90.12	—

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年3月期第3四半期	2,560	2,221	86.8
24年3月期	2,289	2,092	91.4

(参考) 自己資本 25年3月期第3四半期 2,221百万円 24年3月期 2,092百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
25年3月期	—	0.00	—	—	—
25年3月期(予想)	—	—	—	50.00	50.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無
配当金の内訳 記念配当 50円00銭

3. 平成25年3月期の業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	810	△11.5	20	△14.9	90	64.4	160	273.6	259.57

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

当社の業績予想は、「中期経営計画」をベースに作成しており、その達成(施策等)においては、年間を通して評価を行っております。そのため、業績予想は通期業績予想値のみを開示いたしました。

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年3月期3Q	616,400 株	24年3月期	616,400 株
② 期末自己株式数	25年3月期3Q	14 株	24年3月期	14 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年3月期3Q	616,386 株	24年3月期3Q	616,386 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する定性的情報	2
(2) 財政状態に関する定性的情報	2
(3) 業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期財務諸表	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
(3) 継続企業の前提に関する注記	7
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	7
4. 補足情報	7
(販売の状況)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する定性的情報

当第3四半期累計期間におけるわが国の経済は、大震災からの復興と景気の下振れ回避が期待されましたが、世界景気の減速等を背景として、国内景気は依然として弱い動きの状況で推移しました。一方で、今後の見込みは、政権交代によるデフレ脱却や経済復興への行政に強い期待感が見られております。

当社が事業を営む業界につきましては、既存大型薬の特許切れによる影響などにより、経営環境は継続して厳しい状況にあります。一方、iPS細胞のノーベル賞受賞の明るいニュース等も有り、市場が徐々に拡大して活況を呈する期待感が見られております。

このような環境下、当社のセグメント別の売上高は以下のとおりとなりました。

・研究用関連事業

国内での研究用試薬の販売につきましては、平成24年5月1日よりタカラバイオ株式会社の独占販売となりました。当第3四半期累計期間においての売上高は、自社抗体製品及び測定キットにつきましては、ほぼ前年並みで推移しておりますが、受託サービスにつきましては、従来顧客との契約関係や要求事項の同社への引継ぎなどの影響等により、前年同期を大幅に下回りました。また、細胞培養関連等の取扱商品につきましても前年同期を下回る結果となっております。

その結果、研究用関連事業の売上高は、405,715千円（前年同期比15.1%減）となりました。

第4四半期以降につきましては、タカラバイオ株式会社の海外子会社における、自社抗体製品及び測定キットの販売活動や、受託サービスでの年度末需要に向けた受注活動を両社協力し、邁進して参ります。

・医薬用関連事業

体外診断用医薬品につきましては、自社製造の動物用体外診断用医薬品の牛海綿状脳症測定キット及びヒト体外診断用医薬品のタゴシッドTDMキットの販売は、堅調に推移しておりますが、前期に販売が終了しております製品等の影響により、医薬用関連事業の売上高は、138,368千円（同6.4%減）となりました。

・その他

遺伝子組換えカイコによるカイコの繭中に目的タンパク質を生成する生産技術により、自社抗体製品・動物用治療薬の原料及びヒトコラーゲン配合化粧品原料の開発・生産・販売を継続しております。その結果、当第3四半期累計期間においての売上高は、18,260千円となりました。なお、当セグメントにつきましては前年同期の実績がありませんので、前年同期の対比は行っておりません。

当第3四半期累計期間における製造原価、販売費及び一般管理費につきましては、引き続き経費削減に努め、事業環境の変化に対応すべく効率の良い業務体制を強化しております。

これらの結果、売上高は562,343千円（前年同期比10.1%減）、営業損失は18,454千円（前年同期は44,467千円の営業損失）となり、経常利益は51,800千円（前年同期は44,395千円の経常損失）となりました。また、当第3四半期会計期間において、当社保有の投資有価証券1銘柄の売却益として特別利益85,663千円を計上し、四半期純利益は127,890千円（前年同期は55,550千円の四半期純損失）となりました。

(2) 財政状態に関する定性的情報

(資産の変動について)

当第3四半期会計期間末における資産の残高は、前事業年度末比11.9%増の2,560,986千円となりました。この主な要因は次のとおりであります。

前事業年度第4四半期会計期間と比較して売上が減少傾向にあること等により「受取手形及び売掛

金」が117,638千円、固定資産の売却及び減価償却等により有形固定資産が55,203千円、無形固定資産が15,123千円それぞれ減少しておりますが、その一方銀行からの新規借入や投資有価証券の売却等により「現金及び預金」が446,843千円増加しております。

(負債の変動について)

当第3四半期会計期間末における負債の残高は、前事業年度末比72.8%増の339,250千円となりました。この主な要因は次のとおりであります。

売上の減少に伴う仕入高減少等により「支払手形及び買掛金」が10,160千円、経費の抑制等による未払債務の減少等により「その他(流動負債)」が10,835千円それぞれ減少しておりますが、その一方、銀行からの新規借入により短期借入金が100,000千円、長期借入金(「1年内返済予定の長期借入金」を含む)が66,450千円それぞれ増加しております。

(純資産の変動について)

当第3四半期会計期間末における純資産の残高は、前事業年度末比6.2%増の2,221,736千円となりました。これは主に四半期純利益の計上によるものであります。

(3) 業績予想に関する定性的情報

平成24年12月25日付で公表いたしました業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

当社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期会計期間より、平成24年4月1日以降に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

なお、この変更による当第3四半期累計期間の営業損失、経常利益及び税引前四半期純利益に与える影響は軽微であります。

3. 四半期財務諸表
 (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成24年3月31日)	当第3四半期会計期間 (平成24年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	444,050	890,894
受取手形及び売掛金	272,871	155,232
商品及び製品	64,826	64,542
仕掛品	122,156	133,060
原材料及び貯蔵品	64,741	68,431
その他	6,526	8,564
流動資産合計	975,173	1,320,726
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	563,262	525,755
土地	362,687	362,687
その他(純額)	86,297	68,601
有形固定資産合計	1,012,247	957,043
無形固定資産	60,858	45,735
投資その他の資産		
投資有価証券	187,068	182,058
その他	53,989	55,423
投資その他の資産合計	241,058	237,481
固定資産合計	1,314,164	1,240,260
資産合計	2,289,338	2,560,986
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	20,235	10,074
短期借入金	—	100,000
1年内返済予定の長期借入金	31,400	31,404
未払法人税等	5,277	8,199
賞与引当金	12,448	6,585
その他	71,517	60,682
流動負債合計	140,878	216,946
固定負債		
長期借入金	54,600	121,046
退職給付引当金	798	1,258
その他	92	—
固定負債合計	55,491	122,304
負債合計	196,369	339,250

(単位：千円)

	前事業年度 (平成24年3月31日)	当第3四半期会計期間 (平成24年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,571,810	1,571,810
資本剰余金	491,753	491,753
利益剰余金	42,828	170,718
自己株式	△16	△16
株主資本合計	2,106,375	2,234,266
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△13,406	△12,529
評価・換算差額等合計	△13,406	△12,529
純資産合計	2,092,968	2,221,736
負債純資産合計	2,289,338	2,560,986

(2) 四半期損益計算書
第3四半期累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)
売上高	625,750	562,343
売上原価	243,509	229,506
売上総利益	382,241	332,837
販売費及び一般管理費	426,708	351,291
営業損失(△)	△44,467	△18,454
営業外収益		
受取利息	283	121
販売契約一時金	—	70,000
その他	3,969	2,239
営業外収益合計	4,253	72,360
営業外費用		
支払利息	1,282	995
為替差損	2,451	735
その他	447	375
営業外費用合計	4,181	2,106
経常利益又は経常損失(△)	△44,395	51,800
特別利益		
投資有価証券売却益	—	85,663
特別利益合計	—	85,663
特別損失		
減損損失	9,151	—
固定資産売却損	—	2,398
その他	—	408
特別損失合計	9,151	2,806
税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失(△)	△53,547	134,656
法人税、住民税及び事業税	2,002	6,766
法人税等合計	2,002	6,766
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△55,550	127,890

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

4. 補足情報

(販売の状況)

当第3四半期累計期間における販売実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	販売高(千円)	前年同期比(%)
研究用関連事業	405,715	△15.1
研究用試薬関連	404,720	△12.4
抗体関連試薬販売	258,978	8.4
その他の試薬販売	45,563	△39.0
試薬関連受託サービス	100,178	△32.5
実験動物関連	994	△93.8
疾患モデル動物販売	—	△100.0
疾患モデル動物関連受託サービス	30	△65.1
飼育・保管等サービス	964	△91.4
医薬用関連事業	138,368	△6.4
医薬シーズライセンス	200	△92.6
体外診断用医薬品販売	138,168	△4.8
その他	18,260	—
合計	562,343	△10.1

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。